



1 から n までの数字を書いたカードが 1 枚ずつある。ただし $n \geq 3$ とする。

(1) この n 枚のカードから無作為に同時に 2 枚のカードを取り出すとき、書かれた数の積の期待値 E を n で表せ。

(2) この n 枚のカードから無作為に同時に 3 枚のカードを取り出すとき、書かれた数の積の期待値を $E(n)$ で表す。このとき $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{E(n)}{n^3}$ を求めよ。



(1) k, ℓ を無作為に取り出した 2 枚のカードに書かれた数とする。

異なる n 枚の中から 2 枚取り出す場合の数は、 ${}_n C_2 = \frac{n(n-1)}{2 \cdot 1} = \frac{n(n-1)}{2}$ 通りあり、これらの取り

出し方は同様に確からしい。

この $\frac{n(n-1)}{2}$ 通りの 2 数の積の合計は

$$\begin{aligned} \left(\sum_{\ell=1}^n \sum_{k=1}^n k\ell - \sum_{p=1}^n p^2 \right) \times \frac{1}{2!} &= \frac{1}{2} \left(\sum_{\ell=1}^n \ell \cdot \sum_{k=1}^n k - \sum_{p=1}^n p^2 \right) \\ &= \frac{1}{2} \left[\left\{ \frac{n(n+1)}{2} \right\}^2 - \frac{n(n+1)(2n+1)}{6} \right] \text{ であるから} \end{aligned}$$

求める期待値（平均値） E は

$$\begin{aligned} E &= \frac{\frac{1}{2} \left[\left\{ \frac{n(n+1)}{2} \right\}^2 - \frac{n(n+1)(2n+1)}{6} \right]}{\frac{n(n-1)}{2}} \\ &= \frac{\frac{n^2(n+1)^2}{4} - \frac{n(n+1)(2n+1)}{6}}{n(n-1)} \\ &= \frac{3n(n+1)^2 - 2(n+1)(2n+1)}{12(n-1)} \\ &= \frac{(n+1)(3n^2 + 3n - 4n - 2)}{12(n-1)} \\ &= \frac{(n+1)(n-1)(3n+2)}{12(n-1)} \\ &= \frac{(n+1)(3n+2)}{12} \end{aligned}$$

(2) k, ℓ, m を無作為に取り出した3枚のカードに書かれた数とする。

異なる n 枚の中から3枚取り出す場合の数は、 ${}_n C_3 = \frac{n(n-1)(n-2)}{3 \cdot 2 \cdot 1} = \frac{n(n-1)(n-2)}{6}$ 通りあり、

これらの取り出し方は同様に確からしい。

この $\frac{n(n-1)(n-2)}{6}$ 通りの3数の積の合計は

$$\begin{aligned} \left(\sum_{m=1}^n \sum_{\ell=1}^n \sum_{k=1}^n k\ell m - \sum_{q=1}^n \sum_{p=1}^n p^2 q \right) \times \frac{1}{3!} &= \frac{1}{6} \left(\sum_{k=1}^n m \cdot \sum_{\ell=1}^n \ell \cdot \sum_{k=1}^n k - \sum_{q=1}^n q \cdot \sum_{p=1}^n p^2 \right) \\ &= \frac{1}{6} \left[\left\{ \frac{n(n+1)}{2} \right\}^3 - \frac{n(n+1)}{2} \cdot \frac{n(n+1)(2n+1)}{6} \right] \text{であるから} \end{aligned}$$

求める期待値 (平均値) $E(n)$ は

$$\begin{aligned} E(n) &= \frac{\frac{1}{6} \left[\left\{ \frac{n(n+1)}{2} \right\}^3 - \frac{n(n+1)}{2} \cdot \frac{n(n+1)(2n+1)}{6} \right]}{\frac{n(n-1)(n-2)}{6}} \\ &= \frac{\left[\left\{ \frac{n(n+1)}{2} \right\}^3 - \frac{n(n+1)}{2} \cdot \frac{n(n+1)(2n+1)}{6} \right]}{n(n-1)(n-2)} \dots (*) \end{aligned}$$

ここで、 $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{E(n)}{n^3}$ を求めるので、(*) の分子の項の n についての次数を考えると

$\left\{ \frac{n(n+1)}{2} \right\}^3$ は6次、 $\frac{n(n+1)}{2} \cdot \frac{n(n+1)(2n+1)}{6}$ は5次となっている。

(*) の分母は3次であるから、 $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{E(n)}{n^3}$ を計算した際、 $\frac{n(n+1)}{2} \cdot \frac{n(n+1)(2n+1)}{6}$ の部分は0

に収束することになる。

したがって、 $\left\{ \frac{n(n+1)}{2} \right\}^3$ の部分に注目して極限を考えれば十分であり、

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{E(n)}{n^3} = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{\left\{ \frac{n(n+1)}{2} \right\}^3}{n^3} = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{\frac{1}{8} n^3 (n+1)^3}{n^3 \cdot n(n-1)(n-2)} = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{\frac{1}{8} \left(1 + \frac{1}{n}\right)^3}{\left(1 - \frac{1}{n}\right) \left(1 - \frac{2}{n}\right)} = \frac{1}{8}$$

となる。